

## 東大教養学部主催「高校生と大学生のための金曜特別講座」

### インターネット受講のための方法（高校生の皆様へ）

#### 【0. 受講のために必要なもの】

- ・ Zoom アプリケーションを利用できる機器（PC、スマートフォン、タブレット）
- ・ インターネット回線などオンライン講義を受講できる環境
- ・ PC の場合、Zoom のアプリケーションをダウンロードしても／しなくても構いません。  
スマートフォンやタブレットの場合、事前に Zoom アプリケーション（無料）をダウンロードしておいてください。
- ・ 参加費やオンライン会議システムの使用料等は必要ありませんが、コンピュータ等の設置にかかる費用やインターネット通信代等は受講者の負担になります。

#### ※注意事項：

スマートフォンを LTE などモバイルデータ利用の状況で受講すると、「ギガ不足」になってしまい、動画が視聴できない、またはお金がかかってしまう可能性があります。自身のデータ利用状況を確認し、十分な容量または無制限のインターネット環境で受講することを推奨します。

---

#### （1）講座の日程・内容変更

4月24日の講義につきましては、冬学期へ延期させていただくこととなりました。2020年度夏学期の講義は、5月8日からスタートさせていただきます。

また、5月8日の講義につきましては、先に予定されておりました「意識の謎は解き明かせるか？」の講義は冬学期へ延期となり、代わりに次の講義を行います。

#### 「ウイルス感染のメカニズムと薬の開発法」

講師： 新井 宗仁（東京大学 教養学部 統合自然科学科・教授）

講義概要： 2019年、中国の武漢で新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生が確認された。これは SARS コロナウイルス-2（SARS-CoV-2）がヒトの細胞に感染して引き起こす急性呼吸器疾患である。世界的な大流行（パンデミック）によって感染者は 200 万人以上、死者は 13 万人以上にのぼり、現在日本では全国に緊急事態宣言が出されている。このような事態を収束させ、これまでの日常生活を取り戻すためには、ワクチンや治療薬の開発が急務である。ではウイルスの感染や増殖を阻止するような薬は、どのようにして開発されているのだろうか。これを理解するために、この講義ではまず、ウイルスがどのようなメカニズムでヒトの細胞に感染し、増殖するのかを解説する。次に、その仕組みに基づいて、さまざまな抗ウイルス薬がどのように設計・開発されるのかについて概観する。

なお、今後も講座の日程等に変更が生じる場合がございます。  
その際には、都度メールにてご連絡させていただきます。

---